



JAL不当解雇撤回ニュース

No480 号 2016.02.18
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.co>

文化集会

“連帯・絆”

in 新潟



夜半からの雪が地面を白くした 2 月 7 日、14 時から新潟市総合福祉会館で「不当解雇とたたかう日本航空労働者を支える新潟集会」行なわれました。新潟では 2012 年 9 月に「日本航空の不当解雇撤回をめざす新潟支援共闘会議」が立ち上がり、2013 年 1 月に「JAL 争議を支える新潟の会」が発足し JAL 争議の支援を続けてきました。今回はこの 2 つの組織が初めて一緒になって開かれた集会でした。この一点共闘の動きは、総がかり行動の中で生まれ、更に JAL 争議支援集会を実現させたことで、今後の様々な地元の運動にも大きな展望になることでしょう。集会は迫力満点の舟江瑞祥太鼓の演奏で始まり、第一部客乗鈴木圭子副団長「闘いの経過とこれからの闘い」について報告がありました。第 2 部は原告合唱団「フェニックス」が初めて地方集会でうたごえを披露、また地元合唱団の「樹」も友情出演し「あの空に帰ろう」を合唱しました。集会の締めくくりは 100 名の円陣で歌った「がんばろう」で団結・連帯ムードは最高潮に達しました。歌の力で闘いが更に理解され、連帯をより深めることができ、文化集会と銘打った新潟集会は大成功となりました。



支える会
阿部事務局長



国労中央本部 矢部執行委員が
駆けつけてくださいました



汗びっしょりの太鼓演奏



会場では新発売の日本酒などの物資販売のほか、会場カンパが呼びかけられました。国労 前新潟地本関川執行委員長から鈴木圭子副団長と齋藤晃副団長へのカンパ贈呈です。



歌で闘いを勝利することはできないけれど、人の心を動かすことはできる。闘う人の心を強くし、人と人とを繋いでくれる。

～藤田合唱団団長挨拶より～



「樹」の皆さんと♪あの空にかえろう♪



新潟支援共闘会議
山崎議長



30通もの感想が寄せられました

- * スクラム組んでの「がんばろう」合唱、40 数年前の春闘を思い出しジーンときました。労働者の連帯は良いものです。
- * この争議勝利が、全ての労働者の要求前進に繋がるという確信を持った。
- * 「フェニックス」の歌、とても感動的、思いが伝わってきた。カッコいい、アテンションプリーズ、あの空に帰ろう、絶対に！
- * 久しぶりに大声で「がんばろう」を歌った。いわれなき不当解雇撤回のため、共に闘います。
- * 不当解雇した JAL、不当判決出した裁判所に怒りを覚えます。これがまかり通る世の中にしてはいけない。「フェニックス」は不死鳥、再び大空を飛んでください。



TOKI

2月8日に要請行動を実施

集会翌日、原告3名と支援者5名で、新潟労働局と航空局新潟空港事務所への要請行動を行ないました。これまで新潟では、全国に先駆けて2012年10月労働局への要請を始め、今回で4回目です。そして、空港事務所への要請は昨年6月につづき2回目です。全国各地からの行政への要請は重要です。全国で展開していただくようご協力をお願いします。



写真は労働局要請の様子。右写真：右から、新潟労働局総務部山田企画室長補佐、労働基準部監督課高橋総括特別司法監督官、職業安定部小田島職業安定課長補佐。